



平成 16 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社エスピーエス
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌田 正彦
(コード番号: 2384)
問 い 合 せ 先 取締役管理本部長 入山 賢一
電 話 番 号 03 - 5655 - 6110 (代表)

株式会社ゼロの株式取得について

当社は、平成 16 年 8 月 6 日開催の当社取締役会において、株式会社ゼロの株式を取得することに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式を取得する会社の概要

商 号	株式会社ゼロ (旧 日産陸送株式会社)
所 在 地	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 4 - 9 - 11
代表者の氏名	代表取締役社長 岩下 世志
設 立 年 月 日	昭和 36 年 10 月 24 日
資 本 金	30 億 73 百万円 (平成 16 年 6 月 30 日現在)
事 業 の 内 容	新車・中古車等の輸送、オークションでの検査・構内作業及び 車両整備事業等
決 算 期	6 月 30 日
売 上 高	475 億円 (平成 15 年 6 月期)
事 業 所	全国 41ヶ所
従 業 員 数	1,120 名 (平成 16 年 6 月 30 日現在)

2. 株式取得の前後における当社の所有に係る当該会社の議決権の数及び議決権の総数に対する割合

	(異動前)	(異動後)
当社所有議決権数	42,500 個	842,500 個
(当社所有株式数)	42,500 株	842,500 株)
議決権の総数	5,338,314 個	5,338,314 個
(発行済株式数)	5,338,314 株	5,338,314 株)
議決権の総数に対する割合	0.79%	15.78%
(発行済株式数に対する割合)	0.79%	15.78%

3. 異動の内容及びその年月日

内容	当社は、TMCA P2000 投資事業有限責任組合及び外資系投資ファンド(合わせて“投資ファンド”)より、80 万株(発行済株式総数の 14.98%)を取得する予定であります。
異動年月日	平成 16 年 8 月 26 日株券取得(予定)

4. 取得金額

株式取得金額 概算 17 億円

5. 取得の目的

当社は、T M C A P 2000 投資事業有限責任組合及び外資系投資ファンド(合わせて“投資ファンド”)を売り手とし、ジャパン・ブレイクスルー・2004 投資事業有限責任組合(“JBF”)、ZENITH LOGISTICS PTE. LTD. (“ZENITH”)及び当社を買い手とする株式会社ゼロ(“ゼロ”)の株式売買契約書を締結いたしました。

買い手グループ3社による当社の本株式取得の目的は、当社とゼロの関係強化に加え、中国でのビジネス展開を睨んだゼロとZENITH及び当社とZENITHの関係構築も含まれます。

加えて、当社はロジスティック分野に加え様々な分野でのJBFとの今後の関係強化も視野に入れた協調関係を構築します。

また、今回の資本構成の変更により、ゼロは今後更なる成長に向けて、顧客基盤の拡大、海外への展開、より安定したシステム・サービスの提供等を図ることができる上、成長戦略の立案・実行や株式公開に向けた社内体制の整備についての支援を得ることができます。

【取得によるメリット】

当社グループは、顧客のあらゆるアウトソーシングニーズにお応えするため「事業インフラプロバイダー」として真に競争力のあるグループ経営の実現に向けて体制構築を目指しております。

このたび株式会社ゼロの株式を取得するにあたり当社の目的は以下の3点です。

(1) 株式会社ゼロとの関係強化

従来より、当社はゼロの少数株主でありましたが、今回の株式取得により15.8%を保有することになりZENITH社に次ぐ第2位株主となります。今後は、当社の持つ一般貨物に関するノウハウを提供することで同社の事業機会を拡大させるとともに、同社が全国規模で展開する物流網を活用することにより当社の物流サービス機能を充実させていきます。

(2) ZENITH LOGISTICS PTE. LTD.及び親会社であるTAN CHONGグループとの関係構築

今後ビジネスの飛躍的発展が見込まれるアジア地域、とりわけ中国における展開を念頭にTAN CHONGグループとの関係構築を図ります。TAN CHONGグループはアジア主要地域において、日産車、スバル車、フォークリフト等のディストリビューターを手広く展開するとともに、不動産、レンタカー事業等も推進しておりアジア地域における有力なパートナーとして期待できます。

(3) JBFとの関係構築・強化

今回のゼロの株式譲受けを機に、今後はJBFがターゲットとする様々な業種・業態の企業とのシナジーを期待し、JBFによる投資活動と協調関係を構築していきます。

6. 今後の業績及び財政状態に与える影響

今回の株式取得資金は自己資金により調達する予定であります。

なお、今後の業績及び連結財政状態に関する詳細につきましては、現在策定中であり、明確になり次第お知らせいたします。

7. 株式会社ゼロの業績の状況

総 資 産	21,157百万円	(平成15年6月30日現在)
売 上 高	47,453百万円	(平成15年6月期)
営 業 利 益	1,218百万円	(平成15年6月期)
経 常 利 益	1,322百万円	(平成15年6月期)
当 期 利 益	2,491百万円	(平成15年6月期)

8. 参 考

【本件の経緯】

今般、ゼロは更なる成長に向け事業会社とのアライアンスの強化を模索している中、当社や ZENITH (TAN CHONG グループ) との関係強化の方針を固め、既存株主である投資ファンドと協議した結果、投資ファンドの保有する株式を、当社を含む3社へ移動させる旨に合意し、本契約の締結となったものです。

当社は今回の資本参加により、今後ビジネスの飛躍的な増加が見込まれる中国での展開において、ZENITH (TAN CHONG グループ) のサポートが期待できます。また更に、JBF からは成長戦略の立案・実行及び社内体制の整備等の支援を受けることが可能になります。

また、ゼロは当社が持つマーケティング、システムインテグレーション、人材アウトソーシング等のノウハウ提供を受けることが可能になります。

【ZENITH LOGISTICS PTE. LTD.の概要】

- ZENITH LOGISTICS PTE. LTD.は TAN CHONG グループ傘下のシンガポール企業。
- TAN CHONG グループが展開する事業は大別すると以下の通り：
 - (1) 自動車部門
日産車、スバル車のシンガポール、中国、香港等におけるディストリビューター。
 - (2) 産業機械部門
日産フォークリフト、日産ディーゼルトラック、ルノー製トラック等をシンガポール、中国、タイ等にて販売
 - (3) 不動産部門
住宅開発、オフィス賃貸事業等を展開。
 - (4) その他部門
車用シート、トラック等を製造。その他、レンタカー、トラベル、金融等も展開。

【ジャパン・ブレイクスルー・2004 投資事業有限責任組合及び株式会社 JBF パートナーズの概要】 投資組合の概要

名称	ジャパン・ブレイクスルー・2004 投資事業有限責任組合
形態	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合
主たる事務所	東京都千代田区丸の内2丁目2番2号
事業目的	株式会社の発行する株式の取得及び保有等
無限責任組合員	株式会社 JBF パートナーズ
存続期間	平成 25 年 12 月 31 日
投資家	日本国内の機関投資家

無限責任組合員の概要

社名	株式会社 JBF パートナーズ
本社	東京都千代田区丸の内2丁目2番2号 丸の内三井ビル8階 電話: (03) 5258-5751(代)
事業内容	投資事業組合財産の運営管理
代表者	河野 芳隆、杉野 泰治